



発行 生駒市環境基本計画推進会議  
発行日 2017年3月10日 No.81・82号  
連絡先 生駒市環境基本計画推進会議事務局(生駒市役所環境モデル都市推進課内) TEL 0743(25)1135

## 好評につき点灯期間延長！ 再生可能エネルギー普及啓発イベント 「みんなで作る おひさまエネルギー」

ECO-net 生駒・(一社)市民エネルギー生駒 共催



2月11日(土・祝)に第2回「みんなで作る おひさまエネルギー」のイベントを南コミュニティセンターせせらぎで開催し、ソーラーイルミネーションツリーの点灯式をおこないました。

イベント全体で約300人、点灯式には約130人が参加しました。

2階では「かえっこバザール」「プラレール広場」「おもちゃ病院」と屋台コーナー(フランクフルト・フライドポテト・おでんなど)を、3階では「ソーラートレイン工作教室」「エネルギー相談室」とエコゲームを

おこない、多くの家族連れが訪れ楽しんでいました。

小紫市長を招いた点灯式は、小雪の降る中大勢の子どもたちのカウントダウンの音が響くなかスイッチオン！ 夕暮れの薄闇に輝くイルミネーションに歓声が沸き起こりました。点灯式後は豚汁が振る舞われ、みんなでほっこり温まりました。協力いただいた方々、ありがとうございます。

ツリーの点灯期間は、当初2月11日から15日までの5日間の予定でしたが、周辺の皆さまから大変ご好評をいただきましたこともあり、南コミュニティセンターの協力も得て2月28日まで延長しました。

# “地域新電力”という選択 ～「地域エネルギー会社」は私たちに何をもたらすか～

生駒市・生駒市環境基本計画推進会議 主催

2月26日(日)北コミュニティセンターISTA はばたきで生駒市環境シンポジウムが開催され約200人が参加しました。

今年のテーマは「地域新電力」。電力小売業への自由参入ができるようになった電気事業法の改正を受け、生駒市では市が主体となった地域新電力会社を平成29年度に設立する予定です。

その“地域新電力事業”について、開会式後に小紫市長から「市民みんなで作る生駒市の『地域新電力事業』」と題してのプレゼンテーションが行われました。

市長のプレゼン後、第1部は東京工業大学特命教授・名誉教授の柏木孝夫氏による「市民に豊かさや安心をもたらす生駒新電力」と題しての基調講演が行われ、第2部は大阪大学大学院教授の下田吉之氏をコーディネーターに、コメンテーターには先の柏木氏を、パネリストに福岡県みやま市エネルギー政策課係長渡邊満昭氏、大阪ガス(株)エネルギー事業部都市エネルギー第2営業部長大黒賢宏氏、市民エネルギー生駒代表理事楠正志氏と小紫市長とでパネルディスカッションが行われました。

参加した市民からは、「電力会社を選ぶのは価格の違いかと思っていましたが、エネルギーの地産地消や安全なエネルギーのこと、暮らしへのサービスの提供のことなどがよくわかりました」、「地域の新電力のことはよくわかりましたが、必要な電力がまだまだ不足しているため、生駒市内での創電事業を増やす必要がありますね」との声がありました。



## 自然・せいかつ・まちみち・エネルギー各分野の活動

### 自然環境分野

#### 冬の水鳥観察会を開催

3月4日（土）に10名の一般参加者を迎え、喜里池周辺で水鳥観察会を開催しました。今年は残念ながら、オシドリは確認できませんでしたが、オオバン、ヨシガモ、カワウなどが観察できました。

#### 2017年度の活動計画

10年間の活動記録をまとめた冊子の編集を始めます。

4月29日（土）にツバメ観察会、5月20日（土）に水生生物調査を開催します。また、6月の環境フェスティバルで行う「生駒の生きもの写真展」の作品を募集します。詳しくは広報いこまちで。ご応募お待ちしております。

### せいかつ環境分野

#### 市内大型スーパー事業者との意見交換会

2月15日（水）、市内に大型スーパーを展開する事業者と「食品ロス」をテーマとした意見交換会を開催しました。参加した事業者は、イオンリテール(株)、(株)オークワ、(株)桶谷ホールディング、市民生活協同組合ならコープ、ディアーズコープいこま、生駒商工会議所から計7名、行政は環境保全課、環境モデル都市推進課から計3名人とECO-net生駒から6名の合わせて16名が参加。

食品ロスについて、店内でのポスター掲示は環境月間など期間限定なら可能。エコサーキット、フードドライブ、フードレスキューなどの店内から撤去した商品の利用については、管理日数、品質保証の点から困難とのこと。

ならコープについては、他のコープグループへの提供事例はあるとのこと。

事業者からの事例報告では、イオンアグリ農場が全国に44ヶ所あり資源循環で農業をおこなっている(イオン)、いかに売り切るかを検討中(オークワ)、野菜くずをたい肥化し契約農家が使用している(ならコープ)などの報告がありました。



### 先進施設見学会を実施

2月28日（火）に大阪府豊中方面への見学会を実施しました。「豊中市緑と食品のリサイクルプラザ」では、学校給食の調理くずや給食の食べ残しなどの生ごみに街路樹などの剪定枝を混ぜて堆肥「とよっぴー」(土壌改良材)を製造する過程を見学し、NPO法人「豊中市花と緑のネットワーク」との交流も図りました。「豊中市伊丹市クリーンランド」では、大阪府豊中市と兵庫県伊丹市から搬入された可燃ごみを焼却する「ごみ焼却施設」と、不燃ごみや粗大ごみ、資源ごみの処理をする「豊中伊丹スリーR・センター」を見学しました。

### まち・みち環境分野

#### 自転車マップ「くるりんいこま」完成間近

自転車マップ「くるりんいこま」の完成予定が3月に延期となりました。環境フェスティバルやいこま博などでの活用を検討中です。

### エネルギー環境分野

#### 「みんなで作る おひさまエネルギー」でソーラートレイン工作教室を開催

2月11日（土・祝）のイベント内で、環境フェスティバルでも人気を博したソーラートレイン工作教室を実施。22名の子どもたちとその保護者が「おひさまエネルギー」で走るソーラートレインを、和気あいあいと組み立てました。きっと子どもたちの心に「おひさまエネルギー」は、温かく楽しい思い出として残ることでしょう。

#### 市民エネルギー生駒 新エネ大賞受賞

2月15日（水）に市民エネルギー生駒が、(一社)新エネルギー財団の新エネ大賞エネルギー財団会長賞を受賞。12月に受賞した環境省グッドライフアワード環境大臣賞優秀賞とのダブル受賞です。

